

財政状況の公表

平成 2 7 年 5 月

埼玉県入間市

市が提供するさまざまな行政サービスは、みなさんに納めていただいた税金や国・県からの支出金などによってまかなわれています。市では、それらがどのように使われているかをお知らせするため、年２回、財政状況を公表しています。

今回は、平成２６年度下半期（１０月１日～３月３１日）の財政状況をお知らせします。

今回お知らせするのは出納整理期間(※)の収支を含まない中間的な数値です。全ての収支を含んだ決算は、次回平成２７年１１月の財政状況の公表の中でお知らせいたします。

※出納整理期間とは・・・

市の会計は、４月１日から翌年３月３１日までですが、その年度内に収入または支出すべきと確定したものの、未収または未払いとなっているものについて、収入または支出をする整理期間（４月１日～５月３１日）を設けています。これを「出納整理期間」といいます。

（ただし、水道事業会計は公営企業法適用のため、出納整理期間はありません。）

目 次

I 平成２６年度下半期（１０月１日～３月３１日）の財政状況

1	予算の状況	1
2	歳入歳出の執行状況	2
3	市民負担の状況	4
4	財産の状況	5
5	市債の状況	6
6	一時借入金の状況	7
7	資料（会計別財政状況の概要）	8

I 平成26年度下半期(10月1日～3月31日)の財政状況

1 予算の状況

平成27年3月31日現在の一般会計と特別会計における平成26年度予算額は、下記のとおりとなっております。

(単位 千円)

会 計	当初予算額	4月～9月の 補正予算額	10月～3月の 補正予算額	継続費及び 繰越事業繰越額	予算現額
一 般 会 計	37,580,000	(第1～2号) 910,474	(第3～8号) 82,495	1,056,011	39,628,980

特 別 会 計	30,390,235	465,863	-377,510	207,763	30,686,351
国民健康保険	17,363,842	(第1号) 102,463	(第2号) 116,446	0	17,582,751
後期高齢者医療	1,418,567	(第1号) 5,992	(第2号) -15,591	0	1,408,968
介護保険	8,111,046	(第1号) 290,532	(第2～3号) -278,746	0	8,122,832
下水道事業	2,117,284	(第1号) 9,729	(第2～3号) -10,782	0	2,116,231
武蔵藤沢駅周辺土地 区画整理事業	100,327	(第1号) 0	(第2～3号) -51,207	38,000	87,120
入間市駅北口土地 区画整理事業	536,000	(第1号) 19,556	(第2～3号) -80,525	92,339	567,370
扇台土地区画整理事 業	512,000	(第1号) 1,591	(第2～3号) -21,334	64,433	556,690
狭山台土地区画整理 事業	231,169	(第1号) 36,000	(第2～3号) -35,771	12,991	244,389

水道事業会計			(第1～2号)		
収益的収入	3,213,256	0	-72,130	0	3,141,126
収益的支出	2,809,941	0	-51,010	0	2,758,931
資本的収入	229,939	0	160,513	0	390,452
資本的支出	1,361,708	0	-169,626	166,584	1,358,666

2 歳入歳出の執行状況

平成27年3月31日現在の一般会計と特別会計における歳入歳出執行状況は、下記のとおりとなっております。

【 歳 入 】

(単位 千円)

会 計	予算現額	収 入 済 額			収入割合
		4月～9月	10月～3月	計	
一 般 会 計	39,628,980	19,460,309	17,982,321	37,442,630	94.48%

特 別 会 計	30,686,351	11,936,092	16,321,588	28,257,680	92.09%
国民健康保険	17,582,751	6,931,028	8,852,086	15,783,114	89.76%
後期高齢者医療	1,408,968	501,236	889,744	1,390,980	98.72%
介護保険	8,122,832	3,162,897	4,752,200	7,915,097	97.44%
下水道事業	2,116,231	1,064,705	919,495	1,984,200	93.76%
武蔵藤沢駅周辺土地 区画整理事業	87,120	50,256	36,865	87,121	100.00%
入間市駅北口土地 区画整理事業	567,370	108,335	243,035	351,370	61.93%
扇台土地区画整理事 業	556,690	76,433	425,459	501,892	90.16%
狭山台土地区画整理 事業	244,389	41,202	202,704	243,906	99.80%

水道事業会計					
収益的収入	3,141,126	1,375,823	1,753,391	3,129,214	99.62%
資本的収入	390,452	149,098	235,137	384,235	98.41%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※収入済額の計は、出納整理期間の収入を含まない数値であり、すべての収入を含んだ決算とは必ずしも一致しません。

【 歳 出 】

(単位 千円)

会 計	予算現額	支 出 済 額			支出割合
		4月～9月	10月～3月	計	
一 般 会 計	39,628,980	15,797,638	20,729,432	36,527,070	92.17%

特 別 会 計	30,686,351	12,838,221	14,977,328	27,815,549	90.64%
国民健康保険	17,582,751	7,981,467	8,604,834	16,586,301	94.33%
後期高齢者医療	1,408,968	461,997	829,885	1,291,882	91.69%
介護保険	8,122,832	3,119,029	3,908,626	7,027,655	86.52%
下水道事業	2,116,231	860,410	1,055,698	1,916,108	90.54%
武蔵藤沢駅周辺土地 区画整理事業	87,120	18,030	20,311	38,341	44.01%
入間市駅北口土地 区画整理事業	567,370	104,676	221,428	326,104	57.48%
扇台土地区画整理事 業	556,690	200,462	209,315	409,777	73.61%
狭山台土地区画整理 事業	244,389	92,150	127,231	219,381	89.77%

水道事業会計					
収益的支出	2,758,931	1,167,087	1,531,114	2,698,201	97.80%
資本的支出	1,358,666	248,488	904,245	1,152,733	84.84%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※支出済額の計は、出納整理期間の支出を含まない数値であり、すべての支出を含んだ決算とは必ずしも一致しません。

3 市民負担の状況

市税は、市政運営のために欠くことのできない財源であり、歳入予算総額の約53%を占めています。

平成27年3月31日現在の予算現額で見ると、市税の予算現額は209億3,870万3千円となっています。これを平成27年3月末の人口(149,591人)及び世帯数(62,548世帯)で単純に割ると、市民1人あたり13万9,973円、1世帯あたり33万4,762円の負担となっていることがわかります。

税 目		予算現額 平成27年3月31日現在	市民1人当たりの 負担額	1世帯当たりの 負担額
市民税	(個人)	8,446,224,000円	56,462円	135,036円
	(法人)	1,290,038,000円	8,624円	20,625円
固定資産税		8,712,722,000円	58,244円	139,297円
都市計画税		1,306,818,000円	8,736円	20,893円
その他の税		1,182,901,000円	7,908円	18,912円
計		20,938,703,000円	139,973円	334,762円

また、市民のために使われた経費(これを行政経費といいます。)は、市民1人あたり26万4,916円、1世帯あたり63万3,577円となっています。

科 目	予算現額 平成27年3月31日現在	市民1人当たりの 行政経費	1世帯当たりの 行政経費
民生費	17,098,734,000円	114,303円	273,370円
教育費	5,096,278,000円	34,068円	81,478円
総務費	5,085,441,000円	33,996円	81,305円
衛生費	3,532,438,000円	23,614円	56,476円
土木費	2,774,033,000円	18,544円	44,350円
公債費	2,902,058,000円	19,400円	46,397円
消防費	1,778,198,000円	11,887円	28,429円
その他	1,361,800,000円	9,103円	21,772円
計	39,628,980,000円	264,916円	633,577円

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

4 財産の状況

公有財産とは、市が所有している土地、建物などの財産をいいます。使用目的によって、行政財産(庁舎、消防施設などの公用、または学校、公園などの公共用)と普通財産(行政財産以外の市の財産)に区分されます。公営企業会計を除く土地及び建物の現在高は下記のとおりです。

土地及び建物の現在高(平成27年3月31日現在)

区 分		土 地	建 物
公有財産	行政財産	2,313,137㎡	343,167㎡
	普通財産	52,631㎡	326㎡

基金とは、地方公共団体が条例の定めるところにより特定の目的のために設置するもので、「財産を維持し、資金を積み立てるために設置されるもの」と「定額の資金を運用するために設置されるもの」の2種類があります。

基金の現在高(平成27年3月31日現在)

基 金 の 名 称	現 在 高
奨学基金	29,811,180円
土地開発基金	14,260,244円
遺児奨学基金	3,270,603円
国民健康保険高額療養費つなぎ資金貸付基金	20,575,158円
出産費資金貸付基金	2,799,096円
子ども医療基金	13,000,000円
介護給付費準備基金	256,146,452円
財政調整基金	2,160,757,000円
公共施設整備基金	3,720,942円
国民健康保険の保険給付費支払基金	3,459,212円
緑の基金	12,191,011円
地域福祉基金	158,984,865円
骨髄移植ドナー支援基金	860,791円
合 計	2,679,836,554円

※現在高は、預金残高のみを表示しています。

5 市債の状況

道路や公園、学校などの公共施設の整備には多額の資金が必要であり、その年度の市税や国・県からの補助金などでは計画的な整備を推進することができません。そこで市は、国、県や金融機関などから資金の長期借入を行います。これを市債といいます。

市債を発行する理由は大きく二つあり、一つは、前述のとおり公共施設整備に要する経費は多額であるため、その年度だけで支出するには負担が大きいこと、また、もう一つは、これらの公共施設はこの先何年もの長い期間使用するものであるため、現在税金を納めている世代だけでなく、後世代も負担していくことで、世代間の負担の公平を図ることができることが挙げられます。

市債の元利償還額、借入額及び市債残高(平成27年3月31日現在)

(単位 円)

区 分	平成26年 4月1日 現在高	平成26年度 4～3月の 借入額	平成26年度 4～3月の償還額			平成27年 3月31日 現在高
			元 金	利 子	計	
一般会計債	32,003,250,691	2,128,461,000	2,571,214,009	346,075,112	2,917,289,121	31,560,497,682
普通建設地方債	12,223,023,109	105,200,000	1,001,501,371	138,330,423	1,139,831,794	11,326,721,738
特例地方債	19,780,227,582	2,023,261,000	1,569,712,638	207,744,689	1,777,457,327	20,233,775,944
下水道事業債	10,406,494,085	81,000,000	836,367,531	294,803,206	1,131,170,737	9,651,126,554
土地区画整理事業債	118,600,000	0	118,600,000	400,640	119,000,640	0
上水道事業債	3,149,060,246	0	275,680,991	80,440,343	356,121,334	2,873,379,255
合 計	45,677,405,022	2,209,461,000	3,801,862,531	721,719,301	4,523,581,832	44,085,003,491

6 一時借入金の状況

年度途中において、収入と支出の時期的なずれなどから生じる一時的な現金の不足を補うために借り入れる資金を一時借入金といいます。

一時借入金は、一時的な資金繰りのためのものであるため、年度内に償還しなければならず、複数年にわたって借り入れる市債とは区別されます。

一時借入金の現在高(平成27年3月31日現在)

(単位 円)

区 分	予算で定められた 限度額	平成26年 10月1日 現在高	平成26年度 4～3月		平成27年 3月31日 現在高	平成26年度 10～3月中 最高借入額
			借入額累計	償還額累計		
一般会計	3,000,000,000	0	0	0	0	0
国民健康保険特別会計	500,000,000	0	0	0	0	0

7 資 料

会計別財政状況の概要

一般会計 -----	9
国民健康保険特別会計 -----	15
後期高齢者医療特別会計 -----	19
介護保険特別会計 -----	21
下水道事業特別会計 -----	25
入間都市計画事業武蔵藤沢駅周辺土地区画整理事業特別会計 -----	28
入間都市計画事業入間市駅北口土地区画整理事業特別会計 -----	30
入間都市計画事業扇台土地区画整理事業特別会計 -----	32
入間都市計画事業狭山台土地区画整理事業特別会計 -----	34
水道事業会計 -----	36

平成26年度一般会計財政状況の概要
(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

1 予算の状況(平成27年3月31日現在)

一般会計の予算現額は、前回平成26年9月末の財政状況の公表時における第2号補正後の予算現額395億4,648万5千円に(繰越事業費10億5,601万1千円を含む。)に対し、その後6回の補正を行い8,249万5千円を増額したことにより、予算現額396億2,898万円となっております。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び 繰越事業 繰越財源充当額	予算現額
		4月～9月	10月～3月		
		(第1～2号)	(第3～8号)		
1市税	20,867,763	40,000	30,940	0	20,938,703
2地方譲与税	295,000	0	-5,799	0	289,201
3利子割交付金	42,000	0	-6,500	0	35,500
4配当割交付金	77,000	0	-18,000	0	59,000
5株式等譲渡所得割交付金	19,000	0	0	0	19,000
6地方消費税交付金	1,486,000	0	-53,000	0	1,433,000
7ゴルフ場利用税交付金	55,000	0	0	0	55,000
8自動車取得税交付金	54,000	0	0	0	54,000
9国有提供施設等所在市町村助成交付金	54,000	0	-1,986	0	52,014
10地方特例交付金	117,000	-3,396		0	113,604
11地方交付税	1,570,000	-78,527	14,415	0	1,505,888
12交通安全対策特別交付金	20,000	0	0	0	20,000
13分担金及び負担金	584,374	0	-698	0	583,676
14使用料及び手数料	652,835	0	17,710	0	670,545
15国庫支出金	4,786,642	442,667	111,850	233,763	5,574,922
16県支出金	2,231,174	92,318	65,295	0	2,388,787
17財産収入	101,578	183	-64,563	0	37,198
18寄附金	1,090	200	8,203	0	9,493
19繰入金	875,880	-754,464	-45	0	121,371
20繰越金	600,000	764,379	0	234,148	1,598,527
21諸収入	778,864	73,853	63,773	0	916,490
22市債	2,310,800	333,261	-79,100	588,100	3,153,061
合 計	37,580,000	910,474	82,495	1,056,011	39,628,980

(歳出)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越額	予備費支出及び流用増減額	予算現額
		4月～9月	10月～3月			
		(第1～2号)	(第3～8号)			
1 議会費	314,258	466	-3,576	0	0	311,148
2 総務費	4,714,027	500,168	-239,037	100,115	10,168	5,085,441
3 民生費	16,324,126	429,790	234,737	99,108	10,973	17,098,734
4 衛生費	3,496,045	40,912	-4,519	0	0	3,532,438
5 労働費	48,149	0	-91	0	0	48,058
6 農林水産業費	162,218	123,157	-60,973	0	0	224,402
7 商工費	249,675	4,000	181,790	0	0	435,465
8 土木費	2,978,877	-209,090	-92,252	96,230	268	2,774,033
9 消防費	1,769,987	89	8,122	0	0	1,778,198
10 教育費	4,403,508	20,982	-94,678	760,558	5,908	5,096,278
11 公債費	2,967,097	0	-47,039	0	0	2,920,058
12 諸支出金	102,026	0	200,011	0	0	302,037
13 予備費	50,007	0	0	0	-27,317	22,690
合 計	37,580,000	910,474	82,495	1,056,011	0	39,628,980

下半期の補正予算の主な内容は、次のとおりです。

一般会計補正予算(第3号)及び(第4号)は、いずれも歳入歳出予算の補正で専決処分によるものです。(第3号)は、歳入歳出それぞれに5,881万円を追加し、臨時福祉給付金給付事業及び子育て世帯臨時特例給付金給付事業に関して措置したものです。また(第4号)は、歳入歳出予算それぞれに4,442万3千円を追加し、衆議院選挙に対応いたしました。

一般会計補正予算(第5号)は、歳入歳出予算の補正、継続費及び繰越明許費の設定、債務負担行為の補正です。歳入歳出予算は、歳入歳出それぞれに1億1,135万5千円を追加するもので、歳入においては、市税の増、国庫支出金の増減、県支出金及び財政調整基金繰入金の増が主なものです。歳出については、障害児給付事業、介護保険特別会計繰出金及び道路等緊急補修事業の増が主なものです。

一般会計補正予算(第6号)は、歳入歳出予算の補正で、歳入歳出それぞれ5,679万9千円を減額したものです。歳入においては、財政調整基金繰入金の減、歳出については、給与改定及び職員の実配置等による給与費の減が主なものです。

一般会計補正予算(第7号)は、歳入歳出予算並びに繰越明許費、債務負担行為、地方債の補正です。歳入歳出それぞれ3億8,066万円を減額したものです。歳入においては、市税及び各種交付金の減、国・県支出金の増減、土地売却収入及び市債の減が主なもので、歳出については、生活保護扶助の減、特区别会計繰出金の増減、安川新道線整備事業費の減、水道事業会計返還金の増が主なものです。

一般会計補正予算(第8号)は、歳入歳出予算の補正で、歳入歳出それぞれ3億536万6千円を増額したものです。歳入においては、国庫支出金の増、歳出については、プレミアム付商品券支援事業補助金の増が主なものです。

2 歳入歳出の執行状況(平成27年3月31日現在)

歳入の執行状況は、下半期の収入済額が179億8,232万1千円となっており、予算現額に対する収入の割合は94.48%となっています。

一方、歳出の執行状況は、下半期の支出済額が207億2,943万2千円となっており、上半期・下半期を合わせた支出済額が365億2,707万円となっており、予算現額に対する支出の割合は92.17%となっています。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	予算現額	収入済額			収入割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1市税	20,938,703	11,889,670	9,103,889	20,993,559	100.26%
2地方譲与税	289,201	82,147	206,875	289,022	99.94%
3利子割交付金	35,500	17,270	17,290	34,560	97.35%
4配当割交付金	59,000	23,758	132,691	156,449	265.17%
5株式等譲渡所得割交付金	19,000	0	95,766	95,766	504.03%
6地方消費税交付金	1,433,000	789,248	648,224	1,437,472	100.31%
7ゴルフ場利用税交付金	55,000	20,378	29,491	49,869	90.67%
8自動車取得税交付金	54,000	18,678	37,527	56,205	104.08%
9国有提供施設等所在市町村助成交付金	52,014	0	52,014	52,014	100.00%
10地方特例交付金	113,604	113,604	0	113,604	100.00%
11地方交付税	1,505,888	1,006,521	506,781	1,513,302	100.49%
12交通安全対策特別交付金	20,000	9,548	10,100	19,648	98.24%
13分担金及び負担金	583,676	226,802	285,747	512,549	87.81%
14使用料及び手数料	670,545	370,114	284,907	655,021	97.68%
15国庫支出金	5,574,922	2,618,388	2,282,904	4,901,292	87.92%
16県支出金	2,388,787	360,291	1,406,513	1,766,804	73.96%
17財産収入	37,198	21,251	15,207	36,458	98.01%
18寄附金	9,493	5,005	6,854	11,859	124.92%
19繰入金	121,371	0	121,213	121,213	99.87%
20繰越金	1,598,527	1,598,527	0	1,598,527	100.00%
21諸収入	916,490	270,008	624,469	894,477	97.60%
22市債	3,153,061	19,100	2,113,861	2,132,961	67.65%
合 計	39,628,980	19,460,309	17,982,321	37,442,630	94.48%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※収入済額の計は、出納整理期間の収入を含まない数値であり、すべての収入を含んだ決算とは一致しません。

(歳出)

(単位 千円)

科 目	予算現額	支出済額			支出割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1議会費	311,148	163,635	142,897	306,532	98.52%
2総務費	5,085,441	2,110,857	2,531,969	4,642,826	91.30%
3民生費	17,098,734	6,724,711	9,256,138	15,980,849	93.46%
4衛生費	3,532,438	1,328,033	1,663,338	2,991,371	84.68%
5労働費	48,058	39,003	8,800	47,803	99.47%
6農林水産業費	224,402	82,323	80,236	162,559	72.44%
7商工費	435,465	175,305	64,833	240,138	55.15%
8土木費	2,774,033	858,483	1,695,760	2,554,243	92.08%
9消防費	1,778,198	905,425	858,436	1,763,861	99.19%
10教育費	5,096,278	1,907,592	2,710,025	4,617,617	90.61%
11公債費	2,920,058	1,401,059	1,516,266	2,917,325	99.91%
12諸支出金	302,037	101,210	200,736	301,946	99.97%
13予備費	22,690	0	0	0	0.00%
合 計	39,628,980	15,797,638	20,729,432	36,527,070	92.17%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※支出済額の計は、出納整理期間の支出を含まない数値であり、すべての支出を含んだ決算とは一致しません。

3 普通建設事業の執行状況(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

平成26年度下半期に支出した主な普通建設事業は次のとおりです。

科 目	事 業 名	支払金額	支払日
2総務費	(繰越) 市民会館エレベーター改修工事(前払金)	8,100,000円	11月14日
	消防団第2分団第2部用消防ポンプ自動車	13,392,000円	12月15日
	ふるさとハローワーク開設工事	6,156,000円	1月15日
	(繰越) 文化創造アトリエ織物工房棟防水塗装等改修工事	5,886,000円	2月5日
3民生費	西武学童保育室改築及び西武第二学童保育室(仮称)創設工事	33,793,200円	2月20日
8土木費	市道幹12号線舗装補修工事(残金)	5,112,480円	10月31日
	市道G361号線道路改良工事(前払金)	5,400,000円	10月15日
	市道幹6号線外2路線舗装補修工事(残金)	6,500,000円	11月10日
	安川新道線(幹11号線)整備に伴う土地代金	12,503,880円	11月25日
	加治丘陵さとやま計画区域保全用地取得	11,426,600円	12月25日
	加治丘陵さとやま計画区域保全用地取得	7,618,900円	12月25日
	加治丘陵さとやま計画区域保全用地取得	9,272,100円	12月25日
	(繰越) 安川新道線(幹11号線)整備事業に伴う土地代金	7,947,609円	12月17日
	加治丘陵さとやま計画区域保全用地取得	29,806,500円	1月15日
	市道幹29号線舗装補修工事(その2)	23,965,200円	1月15日
	市道D329、D334号線舗装新設工事	5,114,880円	1月20日
	市道G361号線道路改良工事(残金)	9,617,400円	3月13日
	中神・狭山台線街路築造工事	49,426,200円	3月20日
	中神・狭山台線用地取得事業償還金	80,740,252円	3月31日
	愛宕公園ろ過装置交換改修工事	14,340,240円	3月31日
10教育費	宮寺小学校プール改修工事	7,819,600円	12月22日
	(繰越) 東金子特別教室棟耐震補強等工事实施設計業務委託	6,156,000円	12月22日
	東金子小学校受水槽等回収工事	17,220,000円	12月25日
	(繰越) 宮寺小学校屋内運動場耐震補強等工事	114,156,000円	12月25日
	(繰越) 藤沢南小学校屋内運動場耐震補強等工事	60,156,400円	12月25日
	(繰越) 東金子小学校屋内運動場耐震補強等工事	57,720,000円	1月9日
	(繰越) 黒須小学校屋内運動場耐震補強等工事	108,540,000円	1月9日
	(繰越) 向原小学校屋内運動場耐震補強等工事	97,200,000円	1月9日
	(繰越) 扇小学校屋内運動場耐震補強等工事	50,416,000円	1月15日

4 市債の元利償還額、借入額及び市債残高(平成27年3月31日現在)

(単位 円)

区 分	平成26年 4月1日 現在高	平成26年度 4～3月の 借入額	平成26年度 4～3月の償還額			平成27年 3月31日 現在高
			元 金	利 子	計	
普通建設地方債	12,223,023,109	105,200,000	1,001,501,371	138,330,423	1,139,831,794	11,326,721,738
総務債	29,500,000	0	0	97,794	97,794	29,500,000
民生債	118,770,979	0	5,656,126	1,707,554	7,363,680	113,114,853
衛生債	252,575,782	0	33,795,960	1,920,734	35,716,694	218,779,822
土木債	8,331,511,463	63,400,000	708,711,602	101,459,515	810,171,117	7,686,199,861
消防債	53,184,761	0	16,748,644	149,256	16,897,900	36,436,117
教育債	3,437,480,124	41,800,000	236,589,039	32,995,570	269,584,609	3,242,691,085
特例地方債	19,780,227,582	2,023,261,000	1,569,712,638	207,744,689	1,777,457,327	20,233,775,944
減税補てん債	1,851,071,535	0	520,395,871	23,131,635	543,527,506	1,330,675,664
臨時税収補てん債	174,318,314	0	42,223,635	3,440,169	45,663,804	132,094,679
臨時財政対策債	17,233,034,733	2,023,261,000	954,714,632	173,238,966	1,127,953,598	18,301,581,101
減収補てん債	521,803,000	0	52,378,500	7,933,919	60,312,419	469,424,500
合 計	32,003,250,691	2,128,461,000	2,571,214,009	346,075,112	2,917,289,121	31,560,497,682

※各数値は、出納整理期間の収支を含まない数値であり、すべての収支を含んだ決算とは必ずしも一致しません。

5 一時借入金の現在高(平成27年3月31日現在)

(単位 円)

区 分	予算で定められた限度額	平成26年 10月1日 現在高	平成26年度 10～3月		平成27年 3月31日 現在高	平成26年度 10～3月中 最高借入額
			借入額累計	償還額累計		
一般会計	3,000,000,000	0	0	0	0	0

平成26年度国民健康保険特別会計財政状況の概要
(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

1 予算の状況(平成27年3月31日現在)

国民健康保険特別会計の予算現額は、前回平成26年9月末の財政状況の公表時における第1号補正後の予算現額174億6,630万5千円に対し、その後1回の補正を行い、1億1,644万6千円を増額したことにより、最終予算現額175億8,275万1千円となっております。

下半期の補正予算の主な内容は、歳入では繰入金(法定外繰入金)の増額、共同事業交付金の減額によるものであり、歳出では保険給付費、共同事業拠出金の増額によるものです。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び 繰越事業 繰越財源充当額	予算現額
		4月～9月	10月～3月		
		(第1号)	(第2号)		
1国民健康保険税	3,595,016	0	0	0	3,595,016
2使用料及び手数料	1	0	0	0	1
3国庫支出金	3,338,110	91,078	1,748	0	3,430,936
4療養給付費等交付金	678,471	89,628	0	0	768,099
5前期高齢者交付金	5,030,157	-392,362	0	0	4,637,795
6県支出金	898,016	0	820	0	898,836
7共同事業交付金	2,295,106	0	-138,242	0	2,156,864
8財産収入	37	0	3	0	40
9繰入金	1,500,001	0	250,000	0	1,750,001
10繰越金	1	314,119	0	0	314,120
11諸収入	28,926	0	2,117	0	31,043
合 計	17,363,842	102,463	116,446	0	17,582,751

(歳出)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越額	予備費支出及び流用増減額	予算現額
		4月～9月 (第1号)	10月～3月 (第2号)			
1総務費	74,001	994	-1,809	0	0	73,186
2保険給付費	11,315,251	0	99,206	0	0	11,414,457
3後期高齢者支援金等	2,435,002	6,526	0	0	0	2,441,528
4前期高齢者納付金等	4,626	-2,680	0	0	0	1,946
5老人保健拠出金	118	-44	0	0	0	74
6介護納付金	1,046,782	-39,182	0	0	0	1,007,600
7共同事業拠出金	2,208,935	0	16,382	0	0	2,225,317
8保健事業費	237,151	0	-640	0	0	236,511
9基金積立金	3,007	0	-3	0	0	3,004
10公債費	2,021	0	0	0	0	2,021
11諸支出金	16,587	137,810	8,376	0	0	162,773
12予備費	20,361	-961	-5,066	0	0	14,334
合 計	17,363,842	102,463	116,446	0	0	17,582,751

2 歳入歳出の執行状況(平成27年3月31日現在)

歳入の執行状況は、下半期の収入済額が88億5,208万6千円、上半期・下半期を合わせた収入済額が157億8,311万4千円となっており、予算現額に対する収入の割合は89.76%となっています。

一方、歳出の執行状況は、下半期の支出済額が86億483万4千円、上半期・下半期を合わせた支出済額が165億8,630万1千円となっており、予算現額に対する支出の割合は94.33%となっています。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	予算現額	収入済額			収入 割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1国民健康保険税	3,595,016	1,333,551	2,122,965	3,456,516	96.15%
2使用料及び手数料	1	0	0	0	0.00%
3国庫支出金	3,430,936	1,354,080	1,675,566	3,029,646	88.30%
4療養給付費等交付金	768,099	275,436	399,602	675,038	87.88%
5前期高齢者交付金	4,637,795	1,932,421	2,318,892	4,251,313	91.67%
6県支出金	898,836	76,788	295,152	371,940	41.38%
7共同事業交付金	2,156,864	868,700	1,009,255	1,877,955	87.07%
8財産収入	40	15	26	41	102.99%
9繰入金	1,750,001	750,000	1,000,000	1,750,000	100.00%
10繰越金	314,120	314,120	0	314,120	100.00%
11諸収入	31,043	25,916	30,627	56,543	182.15%
合 計	17,582,751	6,931,028	8,852,086	15,783,114	89.76%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※収入済額の計は、出納整理期間の収入を含まない数値であり、すべての収入を含んだ決算とは一致しません。

(歳出)

(単位 千円)

科 目	予算現額	支出済額			支出 割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1総務費	73,186	28,798	29,301	58,099	79.39%
2保険給付費	11,414,457	5,531,397	5,551,450	11,082,847	97.09%
3後期高齢者支援金等	2,441,528	1,017,314	1,220,754	2,238,068	91.67%
4前期高齢者納付金等	1,946	818	966	1,784	91.67%
5老人保健拠出金	74	74	0	74	100.00%
6介護納付金	1,007,600	419,837	503,796	923,633	91.67%
7共同事業拠出金	2,225,317	920,384	1,025,000	1,945,384	87.42%
8保健事業費	236,511	52,295	132,004	184,299	77.92%
9基金積立金	3,004	3,000	3	3,003	99.97%
10公債費	2,021	0	0	0	0.00%
11諸支出金	162,773	7,550	141,559	149,109	91.61%
12予備費	14,334	0	0	0	0.00%
合 計	17,582,751	7,981,467	8,604,834	16,586,301	94.33%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※支出済額の計は、出納整理期間の支出を含まない数値であり、すべての支出を含んだ決算とは一致しません。

3 保険給付費の状況(平成27年3月31日現在)

歳出の中心となる保険給付費の支出額は110億8,284万7千円で、前年同期の111億5,567万5千円と比べて0.65%の減少となりましたが、今後も医療の高度化や国民健康保険被保険者の高齢化による医療需要の増加に伴い、保険給付費をはじめとする医療費関連経費の増加が見込まれます。

このため、保険税の収納率向上対策に努めるとともに、医療費の削減対策として特定健診等を始めとする保健事業の充実やレセプト点検による医療費の適正化を推進し、健全な国民健康保険事業運営を実施してまいります。

4 一時借入金の現在高(平成27年3月31日現在)

(単位 円)

区 分	予算で定められた限度額	平成26年 10月1日 現在高	平成26年度 10～3月		平成27年 3月31日 現在高	平成26年度 10～3月中 最高借入額
			借入額累計	償還額累計		
国民健康保険 特別会計	500,000,000	0	0	0	0	0

平成26年度後期高齢者医療特別会計財政状況の概要
(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

1 予算の状況(平成27年3月31日現在)

後期高齢者医療特別会計の予算現額は、前回平成26年9月末の財政状況の公表時における第1号補正後の予算現額14億2,455万9千円に対し、その後1回の補正を行い、1,559万1千円を減額したことにより、最終予算現額14億896万8千円となっております。

下半期の補正予算の主な内容は、歳入では保険料の減額、保険基盤安定繰入金の増額によるものであり、歳出では広域連合納付金の減額によるものです。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越財源充当額	予算現額
		4月～9月	10月～3月		
		(第1号)	(第2号)		
1後期高齢者医療保険料	1,181,359	0	-18,421	0	1,162,938
2使用料及び手数料	1	0	0	0	1
3繰入金	234,044	0	2,830	0	236,874
4繰越金	1	5,992	0	0	5,993
5諸収入	3,162	0	0	0	3,162
合 計	1,418,567	5,992	-15,591	0	1,408,968

(歳出)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越額	予備費支出及び流用増減額	予算現額
		4月～9月	10月～3月			
		(第1号)	(第2号)			
1総務費	25,043	0	-1,682	0	0	23,361
2後期高齢者医療広域連合納付金	1,389,206	4,385	-13,909	0	0	1,379,682
3諸支出金	3,060	1,603	0	0	0	4,663
4予備費	1,258	4	0	0	0	1,262
合 計	1,418,567	5,992	-15,591	0	0	1,408,968

2 歳入歳出の執行状況(平成27年3月31日現在)

歳入の執行状況は、下半期の収入済額が8億8,974万4千円となっており、予算現額に対する収入の割合は98.72%となっております。

一方、歳出の執行状況は、下半期の支出済額が8億2,988万5千円となっており、予算現額に対する支出の割合は91.69%となっております。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	予算現額	収入済額			収入 割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1後期高齢者医療保険料	1,162,938	493,599	652,694	1,146,293	98.57%
2使用料及び手数料	1	1	0	1	100.00%
3繰入金	236,874	0	236,874	236,874	100.00%
4繰越金	5,993	5,994	0	5,994	100.02%
5諸収入	3,162	1,642	177	1,819	57.53%
合 計	1,408,968	501,236	889,744	1,390,980	98.72%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※収入済額の計は、出納整理期間の収入を含まない数値であり、すべての収入を含んだ決算とは一致しません。

(歳出)

(単位 千円)

科 目	予算現額	支出済額			支出 割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1総務費	23,361	9,780	8,876	18,656	79.86%
2後期高齢者医療広域連合納付金	1,379,682	450,561	819,267	1,269,828	92.04%
3諸支出金	4,663	1,655	1,743	3,398	72.87%
4予備費	1,262	0	0	0	0.00%
合 計	1,408,968	461,997	829,885	1,291,882	91.69%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※支出済額の計は、出納整理期間の支出を含まない数値であり、すべての支出を含んだ決算とは一致しません。

平成26年度介護保険特別会計財政状況の概要
(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

1 予算の状況(平成27年3月31日現在)

介護保険特別会計の予算現額は、前回平成26年9月末の財政状況の公表時における第1号補正後の予算現額84億157万8千円に対し、その後2回の補正を行い、2億7,874万6千円を減額したことにより、最終予算現額81億2,283万2千円となっております。

下半期の補正予算の主な内容は、歳入では国庫負担金、支払基金交付金、県負担金の減額、介護保険料、介護給付費準備基金繰入金の増額によるものであり、歳出では保険給付費、地域支援事業費の減額によるものです。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業 繰越財源充当額	予算現額
		4月～9月	10月～3月		
		(第1号)	(第2～3号)		
1保険料	1,801,680	0	82,384	0	1,884,064
2使用料及び手数料	1	0	0	0	1
3国庫支出金	1,460,393	2,947	-75,308	0	1,388,032
4支払基金交付金	2,271,866	0	-207,470	0	2,064,396
5県支出金	1,201,650	1,327	-116,059	0	1,086,918
6財産収入	950	0	0	0	950
7繰入金	1,367,045	0	37,707	0	1,404,752
8繰越金	7,305	286,258	0	0	293,563
9諸収入	156	0	0	0	156
合 計	8,111,046	290,532	-278,746	0	8,122,832

(歳出)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越額	予備費支出及び流用増減額	予算現額
		4月～9月	10月～3月			
		(第1号)	(第2～3号)			
1総務費	86,629	0	11,591	0	0	98,220
2保険給付費	7,799,126	0	-280,530	0	0	7,518,596
4基金積立金	950	242,003	0	0	0	242,953
5地域支援事業費	216,239	0	-7,884	0	0	208,355
6諸支出金	2,413	43,734	0	0	0	46,147
7予備費	5,689	4,795	-1,923	0	0	8,561
合 計	8,111,046	290,532	-278,746	0	0	8,122,832

2 歳入歳出の執行状況(平成27年3月31日現在)

歳入の執行状況は、下半期の収入済額が47億5,220万円、上半期・下半期を合わせた収入済額が79億1,509万7千円となっており、予算現額に対する収入の割合は97.44%となっております。

一方、歳出の執行状況は、下半期の支出済額が39億862万6千円、上半期・下半期を合わせた支出済額が70億2,765万5千円となっており、予算現額に対する支出の割合は86.52%となっております。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	予算現額	収入済額			収入 割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1保険料	1,884,064	864,805	1,019,839	1,884,644	100.03%
2使用料及び手数料	1	0	0	0	0.00%
3国庫支出金	1,388,032	606,000	786,572	1,392,572	100.33%
4支払基金交付金	2,064,396	881,361	972,538	1,853,899	89.80%
5県支出金	1,086,918	516,874	567,995	1,084,869	99.81%
6財産収入	950	220	457	677	71.28%
7繰入金	1,404,752	0	1,404,752	1,404,752	100.00%
8繰越金	293,563	293,564	0	293,564	100.00%
9諸収入	156	73	47	120	76.73%
合 計	8,122,832	3,162,897	4,752,200	7,915,097	97.44%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※収入済額の計は、出納整理期間の収入を含まない数値であり、すべての収入を含んだ決算とは一致しません。

(歳出)

(単位 千円)

科 目	予算現額	支出済額			支出 割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1総務費	98,220	22,313	32,102	54,415	55.40%
2保険給付費	7,518,596	2,910,364	3,577,870	6,488,234	86.30%
4基金積立金	242,953	0	242,680	242,680	99.89%
5地域支援事業費	208,355	180,048	17,501	197,549	94.81%
6諸支出金	46,147	6,304	38,473	44,777	97.03%
7予備費	8,561	0	0	0	0.00%
合 計	8,122,832	3,119,029	3,908,626	7,027,655	86.52%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※支出済額の計は、出納整理期間の支出を含まない数値であり、すべての支出を含んだ決算とは一致しません。

3 要介護認定審査の状況

平成26年4月1日～平成27年3月31日

(単位 人)

自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
41	1,133	971	964	597	494	433	410	5,043

4 要介護、要支援認定者数の状況

平成27年3月31日現在

(単位 人)

		要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
第1号被保険者		994	831	1,172	748	628	530	456	5,359
区分	65歳以上 75歳未満	165	130	201	122	81	73	70	842
	75歳以上	829	701	971	626	547	457	386	4,517
第2号被保険者		24	14	52	40	25	11	25	191
合 計		1,018	845	1,224	788	653	541	481	5,550

平成27年3月31日現在 人口 149,591人 内65歳以上 37,297人 高齢化率 24.9%

5 居宅サービス受給者数

平成27年2月利用分

(単位 人)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
第1号被保険者	512	582	806	540	331	191	130	3,092
第2号被保険者	9	11	40	29	21	7	8	125
合 計	521	593	846	569	352	198	138	3,217

6 地域密着型サービス受給者数

平成27年2月利用分

(単位 人)

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
第1号被保険者	2	9	28	37	23	17	8	124
第2号被保険者	0	0	0	1	1	1	1	4
合 計	2	9	28	38	24	18	9	128

7 施設サービス受給者数

平成27年2月利用分

(単位 人)

	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設	合計
第1号被保険者	443	382	55	880
第2号被保険者	4	8	1	13
合 計	447	390	56	893

平成26年度下水道特別会計財政状況の概要
(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

1 予算の状況(平成27年3月31日現在)

下水道事業特別会計の予算現額は、前回平成26年9月末の財政状況の公表時における第1号補正後の予算現額21億2,701万3千円に対し、その後2回の補正を行い、1,078万2千円を減額したことにより、最終予算現額21億1,623万1千円となっております。

下半期の補正予算の主な内容は、歳入では下水道使用料、寄附金等によるものであり、歳出では維持管理事業の調査清掃等委託料、管渠築造事業の管渠築造工事費等によるものです。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越財源充当額	予算現額
		4月～9月 (第1号)	10月～3月 (第2～3号)		
1分担金及び負担金	1,237	0	-850	0	387
2使用料及び手数料	1,432,300	0	-13,049	0	1,419,251
4寄附金	1	0	3,117	0	3,118
5繰入金	550,000	-200,000	0	0	350,000
6繰越金	30,000	48,146	0	0	78,146
7諸収入	1,046	161,583	0	0	162,629
8市債	102,700	0	0	0	102,700
合 計	2,117,284	9,729	-10,782	0	2,116,231

(歳出)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越額	予備費支出及び流用増減額	予算現額
		4月～9月 (第1号)	10月～3月 (第2～3号)			
1総務費	845,293	3,478	-9,688	0	100	839,183
2事業費	138,269	0	-3,700	0	0	134,569
3公債費	1,132,909	0	-1,737	0	0	1,131,172
4予備費	813	6,251	4,343	0	-100	11,307
合 計	2,117,284	9,729	-10,782	0	0	2,116,231

2 歳入歳出の執行状況(平成27年3月31日現在)

歳入の執行状況は、下半期の収入済額が9億1,949万5千円、上半期・下半期を合わせた収入済額が19億8,420万円となっており、予算現額に対する収入の割合は93.76%となっています。

一方、歳出の執行状況は、下半期の支出済額が10億5,569万8千円、上半期・下半期を合わせた支出済額が19億1,610万8千円となっており、予算現額に対する支出の割合は90.54%となっています。

今後も厳しい財政状況が続くと予想されますが、下水道使用料等財源の確保に努め、適正な予算の執行を行い、市民生活の向上につながる下水道整備を推進してまいります。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	予算現額	収入済額			収入 割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1分担金及び負担金	387	151	192	343	88.66%
2使用料及び手数料	1,419,251	572,625	735,127	1,307,752	92.14%
4寄附金	3,118	2,160	2,147	4,307	138.13%
5繰入金	350,000	250,000	100,000	350,000	100.00%
6繰越金	78,146	78,146	0	78,146	100.00%
7諸収入	162,629	161,624	1,028	162,652	100.01%
8市債	102,700	0	81,000	81,000	78.87%
合 計	2,116,231	1,064,705	919,495	1,984,200	93.76%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※収入済額の計は、打ち切り決算による数値です。

(歳出)

(単位 千円)

科 目	予算現額	支出済額			支出 割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1総務費	839,183	241,726	443,884	685,610	81.70%
2事業費	134,569	53,047	46,281	99,328	73.81%
3公債費	1,131,172	565,637	565,534	1,131,171	100.00%
4予備費	11,307	0	0	0	0.00%
合 計	2,116,231	860,410	1,055,698	1,916,108	90.54%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※支出済額の計は、打ち切り決算による数値です。

3 下水道事業の執行状況(平成27年3月31日現在)

(下半期に執行した主要な事業)

事業名	事業内容
八津池団地内汚水取付管布設替工事	取付管布設替 129箇所
14-1入間台団地内污水管補修工事	管きょ更正工 407.46m

4 市債の元利償還額、借入額及び市債残高(平成27年3月31日現在)

(単位 円)

区分	平成26年 4月1日 現在高	平成26年度 4月～3月の 借入額	平成26年度 4～3月の償還額			平成27年 3月31日 現在高
			元 金	利 子	計	
下水道債	10,406,494,085	81,000,000	836,367,531	294,803,206	1,131,170,737	9,651,126,554

平成26年度入間都市計画事業武蔵藤沢駅周辺土地区画整理事業特別会計財政状況の概要
(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

1 予算の状況(平成27年3月31日現在)

武蔵藤沢駅周辺土地区画整理事業特別会計の予算現額は、前回平成26年9月末の財政状況の公表時における第1号補正後の予算現額1億3,832万7千円(繰越事業費3,800万円含む)に対し、その後2回の補正を行い、5,120万7千円を減額したことにより、最終予算現額8,712万円となっております。

下半期の補正予算の主な内容は、歳入では保留地処分金及び繰入金の減額によるものであり、歳出では事業費(調査設計委託料、その他工事、物件等移転補償費等)の減額によるものです。

(歳入) (単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越財源充当額	予算現額
		4月～9月 (第1号)	10月～3月 (第2～3号)		
1事業収入	13,532	0	-3,607	0	9,925
4繰入金	86,168	-3,130	-47,600	0	35,438
5繰越金	627	3,130	0	38,000	41,757
合 計	100,327	0	-51,207	38,000	87,120

(歳出) (単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越額	予備費支出及び流用増減額	予算現額
		4月～9月 (第1号)	10月～3月 (第2～3号)			
1総務費	33,029	0	-2,592	0	0	30,437
2事業費	65,948	0	-47,768	38,000	0	56,180
3予備費	1,350	0	-847	0	0	503
合 計	100,327	0	-51,207	38,000	0	87,120

2 歳入歳出の執行状況(平成27年3月31日現在)

歳入の執行状況は、下半期の収入済額が3,686万5千円、上半期・下半期を合わせた収入済額が8,712万1千円となっており、予算現額に対する収入の割合は100.0%となっています。

一方、歳出の執行状況は、下半期の支出済額が2,031万1千円となっており、上半期・下半期を合わせた支出済額が3,834万1千円となっており、予算現額に対する支出の割合は44.01%となっています。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	予算現額	収入済額			収入割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1事業収入	9,925	8,499	1,426	9,925	100.00%
4繰入金	35,438	0	35,438	35,438	100.00%
5繰越金	41,757	41,757	0	41,757	100.00%
合 計	87,120	50,256	36,865	87,121	100.00%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※収入済額の計は、出納整理期間の収入を含まない数値であり、すべての収入を含んだ決算とは一致しません。

(歳出)

(単位 千円)

科 目	予算現額	支出済額			支出割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1総務費	30,437	14,579	14,935	29,514	96.97%
2事業費	56,180	3,452	5,375	8,827	15.71%
3予備費	503	0	36,865	0	0.00%
合 計	87,120	18,030	20,311	38,341	44.01%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※支出済額の計は、出納整理期間の支出を含まない数値であり、すべての支出を含んだ決算とは一致しません。

3 武蔵藤沢駅周辺土地区画整理事業の執行状況(平成27年3月31日現在)

(下半期に執行した主要な事業)

事 業 名	事 業 内 容
宅地造成工事費	宅地造成工事 1件 1,274,000円
街区・画地点測量業務	測量 101件

平成26年度入間都市計画事業入間市駅北口土地区画整理事業特別会計財政状況の概要
(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

1 予算の状況(平成27年3月31日現在)

入間市駅北口土地区画整理事業特別会計の予算現額は、前回平成26年9月末の財政状況の公表時における第1号補正後の予算現額6億4,789万5千円(繰越事業費9,233万9千円を含む。)に対し、その後2回の補正を行い、8,052万5千円を減額したことにより、最終予算現額5億6,737万円となっております。

下半期の補正予算の主な内容は、歳入では繰入金の減額によるものであり、歳出では事業費の減額によるものです。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越財源充当額	予算現額
		4月～9月 (第1号)	10月～3月 (第2～3号)		
1国庫支出金	211,500	-14,300	0	19,500	216,700
2繰入金	319,860	0	-80,525	3,000	242,335
3繰越金	4,640	33,856	0	69,839	108,335
合 計	536,000	19,556	-80,525	92,339	567,370

(歳出)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越額	予備費支出及び流用増減額	予算現額
		4月～9月 (第1号)	10月～3月 (第2～3号)			
1総務費	69,807	0	-3,506	0	0	66,301
2事業費	464,895	20,000	-80,000	92,339	0	497,234
3予備費	1,298	-444	2,981	0	0	3,835
合 計	536,000	19,556	-80,525	92,339	0	567,370

2 歳入歳出の執行状況(平成27年3月31日現在)

歳入の執行状況は、下半期の収入済済額が2億4,303万5千円、上半期・下半期を合わせた支出済済額が3億5,137万円となっており、予算現額に対する収入の割合は61.93%となっています。

一方、歳出の執行状況は、下半期の支出済済額が2億2,142万8千円となっており、上半期・下半期を合わせた支出済済額が3億2,610万4千円となっており、予算現額に対する支出の割合は57.48%となっております。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	予算現額	収入済額			収入割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1国庫支出金	216,700	0	29,500	29,500	13.61%
2繰入金	242,335	0	213,535	213,535	88.12%
3繰越金	108,335	108,335	0	108,335	100.00%
合 計	567,370	108,335	243,035	351,370	61.93%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※収入済額の計は、出納整理期間の収入を含まない数値であり、すべての収入を含んだ決算とは一致しません。

(歳出)

(単位 千円)

科 目	予算現額	支出済額			支出割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1総務費	66,301	32,023	32,889	64,912	97.91%
2事業費	497,234	72,653	188,538	261,191	52.53%
3予備費	3,835	0	0	0	0.00%
合 計	567,370	104,676	221,428	326,104	57.48%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※支出済額の計は、出納整理期間の支出を含まない数値であり、すべての支出を含んだ決算とは一致しません。

3 入間市駅北口土地区画整理事業の執行状況(平成27年3月31日現在)

(下半期に執行した主要な事業)

事 業 名	事 業 内 容
污水実施設計委託業務	管路延長 L = 423m
建物移転補償	建物移転 3 棟

平成26年度入間都市計画事業扇台土地区画整理事業特別会計財政状況の概要
(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

1 予算の状況(平成27年3月31日現在)

扇台土地区画整理事業特別会計の予算現額は、前回平成26年9月末の財政状況の公表時における第1号補正後の予算現額5億7,802万4千円(繰越事業費6,443万3千円を含む。)に対し、その後2回の補正を行い、2,133万4千円を減額したことにより、最終予算現額5億5,669万円となっております。

下半期の補正予算の主な内容は、歳入では事業費を精査したことによる繰入金の減額によるものであり、歳出では事業費の精査による不用額の減額によるものです。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越財源充当額	予算現額
		4月～9月	10月～3月		
		(第1号)	(第2～3号)		
1事業収入	13,500	0	0	0	13,500
2国庫支出金	97,500	-23,650	0	15,600	89,450
4繰入金	400,000	0	-21,334	27,790	406,456
5繰越金	1,000	25,241	0	21,043	47,284
合 計	512,000	1,591	-21,334	64,433	556,690

(歳出)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越額	予備費支出及び流用増減額	予算現額
		4月～9月	10月～3月			
		(第1号)	(第2～3号)			
1総務費	61,802	27	686	0	0	62,515
2事業費	449,198	0	-21,256	64,433	0	492,375
3予備費	1,000	1,564	-764	0	0	1,800
合 計	512,000	1,591	-21,334	64,433	0	556,690

2 歳入歳出の執行状況(平成27年3月31日現在)

歳入の執行状況は、下半期の収入済済額が4億2,545万9千円、上半期・下半期を合わせた支出済済額が5億189万2千円となっており、予算現額に対する収入の割合は90.16%となっています。

一方、歳出の執行状況は、下半期の支出済済額が2億931万5千円となっており、上半期・下半期を合わせた支出済済額が4億977万7千円となっており、予算現額に対する支出の割合は73.61%となっています。

平成26年度下半期の主な事業としては、建物移転補償、街路築造工事及び污水管整備工事等を実施いたしました。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	予算現額	収入済額			収入割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1事業収入	13,500	1,358	10,593	11,951	88.53%
2国庫支出金	89,450	0	73,100	73,100	81.72%
4繰入金	406,456	27,790	341,766	369,556	90.92%
5繰越金	47,284	47,285	0	47,285	100.00%
合 計	556,690	76,433	425,459	501,892	90.16%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※収入済額の計は、出納整理期間の収入を含まない数値であり、すべての収入を含んだ決算とは一致しません。

(歳出)

(単位 千円)

科 目	予算現額	支出済額			支出割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1総務費	62,515	30,619	30,831	61,450	98.30%
2事業費	492,375	169,843	178,484	348,327	70.74%
3予備費	1,800	0	0	0	0.00%
合 計	556,690	200,462	209,315	409,777	73.61%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※支出済額の計は、出納整理期間の支出を含まない数値であり、すべての支出を含んだ決算とは一致しません。

3 扇台土地区画整理事業の執行状況(平成27年3月31日現在)

(下半期に執行した主要な事業)

事 業 名	事 業 内 容
街路築造工事	工事延長 290.32m
污水管布設工事	工事延長 218.60m
建物移転補償	建物移転 4棟

平成26年度入間都市計画事業狭山台土地区画整理事業特別会計財政状況の概要
(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

1 予算の状況(平成27年3月31日現在)

狭山台土地区画整理事業特別会計の予算現額は、前回平成26年9月末の財政状況の公表時における第1号補正後の予算現額2億8,016万円(繰越事業費1,299万1千円含む。)対し、その後1回の補正を行い、歳入歳出予算総額は2億4,438万9千円となっております。

下半期の補正予算の主な内容は、歳入では事業収入の減額、繰入金の増額を行い、歳出では総務費(一般管理費)、事業費(調査設計等委託料、宅地造成工事費、その他工事費)の減額をしたものです。

(歳入) (単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業 繰越財源充当額	予算現額
		4月～9月	10月～3月		
		(第1号)	(第2～3号)		
1事業収入	185,000	0	-134,771	0	50,229
2国庫支出金	27,500	0	0	0	27,500
3繰入金	18,000	21,438	99,000	0	138,438
4繰越金	669	14,562	0	12,991	28,222
合 計	231,169	36,000	-35,771	12,991	244,389

(歳出) (単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越額	予備費支出及び流用増減額	予算現額
		4月～9月	10月～3月			
		(第1号)	(第2～3号)			
1総務費	33,840	0	-4,799	0	0	29,041
2事業費	77,850	36,000	-31,064	12,991	0	95,777
3公債費	119,001	0	0	0	0	119,001
4予備費	478	0	92	0	0	570
合 計	231,169	36,000	-35,771	12,991	0	244,389

2 歳入歳出の執行状況(平成27年3月31日現在)

歳入の執行状況は、下半期の収入済額が2億270万4千円、上半期・下半期を合わせた収入済額が2億4,390万6千円となっており、予算減額に対する割合は99.80%となっています。

一方、歳出の執行状況は、下半期の支出済額が1億2,723万1千円となっており、上半期・下半期を合わせた支出済額が2億1,938万1千円となっており、予算現額に対する支出の割合は89.77%となっています。

(歳入)

(単位 千円)

科 目	予算現額	収 入 済 額			収入 割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1事業収入	50,229	12,980	36,765	49,745	99.04%
2国庫支出金	27,500	0	27,500	27,500	100.00%
3繰入金	138,438	0	138,438	138,438	100.00%
4繰越金	28,222	28,222	0	28,222	100.00%
合 計	244,389	41,202	202,704	243,906	99.80%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※収入済額の計は、出納整理期間の収入を含まない数値であり、すべての収入を含んだ決算とは一致しません。

(歳出)

(単位 千円)

科 目	予算現額	支 出 済 額			支出 割合
		4月～9月	10月～3月	計	
1総務費	29,041	14,419	13,966	28,385	97.74%
2事業費	95,777	18,163	53,832	71,995	75.17%
3公債費	119,001	59,568	59,433	119,001	100.00%
4予備費	570	0	0	0	0.00%
合 計	244,389	92,150	127,231	219,381	89.77%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

※支出済額の計は、出納整理期間の支出を含まない数値であり、すべての支出を含んだ決算とは一致しません。

3 事業の執行状況(平成27年3月31日現在)

出来形確認測量業務委託及び不老川調整池設置工事等を実施しております。

4 市債の元利償還額、借入額及び市債残高(平成27年3月31日現在)

(単位 円)

区 分	平成26年 4月1日 現在高	平成26年度 4月～3月の 借入額	平成26年度 4～3月の償還額			平成27年 3月31日 現在高
			元 金	利 子	計	
土地区画整理 事業債	118,600,000	0	118,600,000	400,640	119,000,640	0

平成26年度水道事業会計財政状況の概要
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

1 予算の状況(平成27年3月31日現在)

水道事業会計の予算現額は、前回平成26年9月末の財政状況の公表時における予算現額43億3,823万3千円に対し、その後2回の補正を行い、2億2,063万6千円を減額したことにより、最終予算現額41億1,759万7千円となっております。

下半期の補正予算の主な内容は、収益的収支では水道事業の主財源となる給水収益によるものであり、資本的収支では配水場建設費及び配水管改良費の施工分確定によるものです。

収益的收入及び支出

(収益的收入)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び 繰越事業 繰越財源充当額	予算現額
		4月～9月	10月～3月		
		—	(第1～2号)		
給水収益	2,689,740	0	-92,308	0	2,597,432
その他の営業収益	194,666	0	24	0	194,690
受取利息	10,103	0	1,489	0	11,592
長期前受金戻入	312,853	0	18,454	0	331,307
雑収益	4,994	0	0	0	4,994
過年度損益修正益	1	0	175	0	176
その他特別利益	899	0	36	0	935
合 計	3,213,256	0	-72,130	0	3,141,126

(収益的支出)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越額	予備費支出及び流用増減額	予算現額
		4月～9月	10月～3月			
		—	(第1～2号)			
原水及び浄水費	1,108,273	0	-13,754	0	0	1,094,519
配水費	368,613	0	-41,143	0	0	327,470
給水費	128,044	0	-9,734	0	0	118,310
委員会費	241	0	0	0	0	241
業務費	168,975	0	-1,651	0	0	167,324
総係費	76,006	0	2,793	0	0	78,799
減価償却費	778,475	0	-2,833	0	0	775,642
資産減耗費	51,514	0	-1,194	0	0	50,320
その他の営業費用	1	0	0	0	0	1
支払利息	81,294	0	-696	0	0	80,598
雑支出	1	0	0	0	0	1
消費税	27,897	0	11,623	0	0	39,520
過年度損益修正損	1,080	0	0	0	0	1,080
その他特別損失	17,527	0	5,579	0	0	23,106
予備費	2,000	0	0	0	0	2,000
合 計	2,809,941	0	-51,010	0	0	2,758,931

資本的收入及び支出

(資本的收入)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越財源充当額	予算現額
		4月～9月	10月～3月		
		—	(第1～2号)		
負担金	69,939	0	-39,487	0	30,452
加入金	60,000	0	0	0	60,000
他会計貸付金返還金	100,000	0	200,000	0	300,000
合 計	229,939	0	160,513	0	390,452

(資本の支出)

(単位 千円)

科 目	当初予算額	補正予算額		継続費及び繰越事業繰越額	予備費支出及び流用増減額	予算現額
		4月～9月	10月～3月			
		—	(第1～2号)			
事務費	78,701	0	421	0	0	79,122
リース債務支払額	5,937	0	-21	0	0	5,916
配水場建設費	24,806	0	-12,718	0	0	12,088
配水場改良費	381,379	0	-19,700	166,584	0	528,263
配水管改良費	559,041	0	-129,490	0	0	429,551
量水器費	2,497	0	0	0	0	2,497
固定資産購入費	33,666	0	-8,118	0	0	25,548
企業債償還金	275,681	0	0	0	0	275,681
合 計	1,361,708	0	-169,626	166,584	0	1,358,666

2 収益的収入及び支出・資本的収入及び支出の執行状況(平成27年3月31日現在)

収益的収入の執行状況は、下半期の収入済額が17億5,339万1千円、上半期・下半期を合わせた収入済額が31億2,921万4千円となっており、予算現額に対する収入の割合は99.6%となっています。主財源である給水収益(水道料金)は、下半期の収入見込額に対して100.5%となっています。

一方、収益的支出の執行状況は、下半期の支出済額が15億3,111万4千円、上半期・下半期を合わせた支出済額が26億9,820万1千円となっており、予算現額に対する支出の割合は97.8%となっております。主な内容は、県水受水費や鍵山浄水場等管理業務委託などであります。

資本的収入の執行状況は、下半期の収入済額が2億3,513万7千円、上半期・下半期を合わせた収入済額が3億8,423万5千円となっており、予算現額に対する収入の割合は98.4%となっています。

一方、資本的支出の執行状況は、下半期の支出済額が9億424万5千円、上半期・下半期を合わせた支出済額が11億5,273万3千円となっており、予算現額に対する支出の割合は84.8%となっております。

収益的収入及び支出

(収益的収入)

(単位 千円)

科 目	予算現額	収入済額			収入 割合
		4月～9月	10月～3月	計	
給水収益	2,597,432	1,294,976	1,298,213	2,593,189	99.84%
その他の営業収益	194,690	67,146	119,001	186,147	95.61%
受取利息	11,592	10,005	1,500	11,505	99.25%
長期前受金戻入	331,307	0	332,375	332,375	100.32%
雑収益	4,994	2,583	2,261	4,844	97.00%
過年度損益修正益	176	176	42	218	123.86%
その他特別利益	935	936	0	936	100.11%
合 計	3,141,126	1,375,823	1,753,391	3,129,214	99.62%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

(収益的支出)

(単位 千円)

科 目	予算現額	支出済額			支出割合
		4月～9月	10月～3月	計	
原水及び浄水費	1,094,519	451,876	631,162	1,083,038	98.95%
配水費	327,470	125,755	182,760	308,515	94.21%
給水費	118,310	46,655	61,747	108,402	91.63%
委員会費	241	113	120	233	96.68%
業務費	167,324	68,621	98,128	166,749	99.66%
総係費	78,799	30,062	46,119	76,181	96.68%
減価償却費	775,642	386,580	388,967	775,547	99.99%
資産減耗費	50,320	0	39,424	39,424	78.35%
その他の営業費用	1	0	0	0	0.00%
支払利息	80,598	41,471	39,126	80,597	100.00%
雑支出	1	0	0	0	0.00%
消費税	39,520	0	35,590	35,590	90.06%
過年度損益修正損	1,080	381	615	996	92.22%
その他特別損失	23,106	15,574	7,356	22,930	99.24%
予備費	2,000	0	0	0	0.00%
合 計	2,758,931	1,167,087	1,531,114	2,698,201	97.80%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

資本的収入及び支出

(資本的収入)

(単位 千円)

科 目	予算現額	収 入 済 額			収入 割合
		4月～9月	10月～3月	計	
負担金	30,452	22,132	4,940	27,072	88.90%
加入金	60,000	26,966	30,197	57,163	95.27%
他会計貸付金返還金	300,000	100,000	200,000	300,000	100.00%
合 計	390,452	149,098	235,137	384,235	98.41%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

(資本的支出)

(単位 千円)

科 目	予算現額	支 出 済 額			支出 割合
		4月～9月	10月～3月	計	
事務費	79,122	37,738	39,758	77,496	97.94%
リース債務支払額	5,916	2,460	3,455	5,915	99.98%
配水場建設費	12,088	0	0	0	0.00%
配水場改良費	528,263	29,160	472,237	501,397	94.91%
配水管改良費	429,551	17,068	247,452	264,520	61.58%
量水器費	2,497	1,170	1,007	2,177	87.18%
固定資産購入費	25,548	24,232	1,315	25,547	100.00%
企業債償還金	275,681	136,659	139,022	275,681	100.00%
合 計	1,358,666	248,488	904,245	1,152,733	84.84%

※表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は必ずしも一致しません。

3 企業債の元利償還額、借入額及び市債残高(平成27年3月31日現在)

(単位 円)

区 分	平成26年 4月1日 現在高	平成26年度 4月～3月の 借入額	平成26年度 4～3月の償還額			平成27年 3月31日 現在高
			元 金	利 子	計	
上水道事業債	3,149,060,246	0	275,680,991	80,440,343	356,121,334	2,873,379,255